

## 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時：平成30年5月22日（火）

10：30～12：15（3～4校時）

場所：益田市立桂平小学校5・6年教室・理科室

対象者：益田市立桂平小学校5・6年生4名

指導者：○5・6年生担任

○古代文化センター1名

○益田市教育委員会1名

### 1. 主題（主題名）

古墳時代と中世の二条地区について学び、はにわ作りと和同開珎作りに挑戦しよう

### 2. ねらい

- ・地域を素材にした歴史学習を通し、歴史・文化財に対する興味・関心を高める。
- ・はにわ作りを行うことで古代の生活に触れ、古代人の技術や知恵、工夫に気づく。
- ・和同開珎の制作体験を通して、古代の人々の生活や技術を考える。

### 3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援および留意点	準備物
10：30	1. 学習の見通しをもつ （5・6年教室） ・講師の紹介を聞く ・学習の流れをつかむ	・講師の仕事や研究成果を話す ・学習の流れを掲示する	予定表
10：35 ～ 10：55 (20分)	2. 古墳時代や中世の二条について学ぶ ・学校周辺の遺跡について学ぶ ・はにわについての話を聞く ・出土品や資料を見学する	・学校周辺の遺跡を紹介する ・はにわの種類などについて説明し、制作の参考になるはにわの資料を提供する	長机 出土品
11：00 ～ 11：40 (40分)	3. はにわ作りをする(理科室) ・はにわの作り方の説明を聞く ・はにわを制作する ・片付けをする	・はにわの作り方を指導者が実演しながら説明する ・制作中は、個別に助言する ・未成品や年度のあまりを入れるためのビニール袋を用意する	粘土・粘土板 粘土ヘラ 水入れ・タオル 伸ばし棒 施文具 ビニール袋

11:40 ～ 12:10 (30分)	4. お金の歴史について学ぶ (理科室) ・古代のお金について知る ・和同開珎を作る	・和同開珎について説明する ・和同開珎の作り方、古代の技術 について理解できるようにする	ワークシート 和同開珎作りセット
12:10 ～ 12:15 (5分)	5. 学習をふり返り、感想を 発表する (理科室)	・質問や感想を発表する	

#### 4. 準備物等

- ・学 校・・・予定表、長机、粘土板、粘土ヘラ、ぞうきん、新聞紙
- ・児 童・・・ノート、筆記用具、タオル、水入れ
- ・古代 C・・・はにわ見本、はにわ用粘土、粘土芯、伸ばし棒、施文具（はにわ模様付けの道具）、  
ビニール袋、和同開珎作りセット、ワークシート（和同開珎用）
- ・益田市・・・出土品